

BCA シリーズ PC ダイレクト出力設定方法

(USB-C to USB-A の PC 接続用ケーブル YCC-USB-C-A が必要です)

- ① 下記 3 パターンの出力例から、使用したい出力を決定してください (Excel への出力例)

A: PCスプレッドシート出力
(テキストと数値)

G	+	188.11 g	G	+	188.11	g
G	+	188.11 g	G	+	188.11	g
G	+	188.11 g	G	+	188.11	g

B: PCスプレッドシート出力
(数字のみ)

					+	188.13
					+	188.13
					+	188.13

C: PCテキスト出力

G	+	188.09 g
G	+	188.09 g
G	+	188.09 g

- ② PC と天びんの PC-USB ポートへ YCC-USB-C-A ケーブルを接続

- ・ 自動で PC との接続を認識し、画面右上に PC 接続マークが表示されます

- ③ PC-USB ポートの出力設定を決定

- ・ 画面左下のメニューボタンを押し、スパナマークから設定メニューに入ります
- ・ 出力例 A もしくは B を行う場合
「接続」-「PC-USB」-「機器/プロトコル」-「PC スプレッドシート フォーマット」を選択し、右上のチェックボタンをタップ
- ・ 出力例 C を行う場合
「接続」-「PC-USB」-「機器/プロトコル」-「PC テキスト フォーマット」を選択し、右上のチェックボタンをタップ
出力例 C に関しては以上で設定終了

- ④ PC スプレッドシートの出力内容を決定

- ・ 画面左下のメニューボタンを押し、スパナマークから設定メニューに入ります
- ・ 出力例 A を行う場合
「接続」-「PC-USB」-「スプレッドシート」-「出力形式」-「テキストと数値」を選択し、右上のチェックボタンをタップ
- ・ 出力例 B を行う場合
「接続」-「PC-USB」-「スプレッドシート」-「出力形式」-「数字のみ」を選択し、右上のチェックボタンをタップ

⑤ 印字方法、内容を変更する場合

- ・画面左下のメニューボタンを押し、スパナマークから設定メニューに入ります
- ・「印字」を選択し、次の「印字機能」にて手動もしくは自動出力かを選択できます

<手動出力を選択した場合>

- ・「手動印字」にて GLP 印字や日時と一緒に出力するなど選択可能
- ・「ID コード」にて機器 ID・バッチ ID (GLP 印字のみ) や試料 ID の登録、設定ができ、ひょう量値と一緒に出力が可能です

<自動出力を選択した場合>

- ・「自動印字」にてインターバル時間を設定した自動出力や、日時と一緒に出力するなど選択が可能です（以下参照）
- ・「自動印字」の「自動印字インターバル」にて垂れ流しのオート出力設定となる「標準」、もしくは任意の秒数ごとにオート出力できる「インターバル時間」のどちらかを選択できます
- ・インターバル時間の間隔は「自動印字」-「インターバル時間」にて 1~9999 秒までの間で任意に設定可能です
- ・印刷内容の設定変更は「自動印字」-「自動印字フォーマット」にて値のみか、日付と値とするかが選択できます

⑥ 運用および注意点

- ・ここまでの設定を全て行った後に、念のために天びんをスリープモードにしたうえで、コンセントを抜き、再接続し電源を入れなおしてください
- ・手動出力選択時には、ひょう量を行った後に右下のプリントボタンを押し、エクセルなどへ出力します
- ・自動出力選択時には、ひょう量画面になった瞬間から設定した間隔でオート出力が始まります（スタートやストップを行うボタンはありません）
- ・PC ダイレクト出力を行う場合には、必ず PC 側で NumLock をオン、また日本語ではなくアルファベット半角の設定、セルの書式設定を文字列としてください

ザルトリウス・ジャパン株式会社
セールス プロダクトスペシャリストチーム